

令和6年度 M I E 職員カアワード 部門賞受賞取組概要

募集部門	部局名	活動テーマ	グループ名	取組概要（応募用紙より抜粋）
仕事の進め方改革部門	医療保健部	1人1提案をルール化、その徹底で取り組む業務改善・年休取得	国民健康保険課	<p>「職員による業務改善提案の見える化の取組」に際して、課内全員が1人1提案をし、ルール化やその徹底で業務改善等を推進しました。主な取組は次のとおりです。</p> <p>①Slackの日常的利用に向けて、昨年度、電話の取次ぎメモ廃止をルールにスタートしました。現在の一人当たり全投稿数215は全庁の3倍強です。</p> <p>②紙使用量削減のため、電子決裁を推進しました。組織マネジメントシートに掲げて5月から実施しています。紙が削減できる完全電子でのみ実施し、電子決裁率は1月までの実績で約25%です。</p> <p>③年休取得目標の達成に向けて、実質4週10休制を試行しました。前月末に班ミーティング等で1人月2日の年休取得日を調整し、即刻申請する取組を10月から実施しています。10月から毎月一人当たり2日超を達成し、1月末で15.3日を取得しました。</p>
デジタル活用部門	教育委員会事務局	学生・大学・県を4,500枚の証紙から解放！教員免許一括申請の電子納付化	教職員課 制度・採用・ 免許班	<p>【従前】証紙納付 学生：教員免許申請数分の納付書記入、申請数×3枚の証紙を購入 （1件あたり3,300円（=2,000円+1,000円+300円の3枚の証紙）） …自宅の近くに証紙販売所のない学生は、遠方の銀行等へ足を運ぶ必要がありました。 大学：提出された証紙納付書を取りまとめ、貼付証紙・金額、記載された住所・名前に誤りがないか確認していました。 県：提出された証紙納付書の金額・納付者に誤りがないか確認のうえ、すべての証紙に消印を押す必要がありました。（申請件数約1,500件×3枚=4,500枚の証紙）</p> <p>【改善後】電子納付化 学生：証紙購入・納付書記入の手間から解放 …スマートフォンやパソコンからクレジットカードにて納付可能になりました。 大学：証紙納付書の取りまとめから解放されました。 県：4,500枚の証紙の消印から解放されました。</p>
自由テーマ部門	農林水産部	農業が人口減少を救うカギ！土木と広報の力で新規就農者増加へ	熊野地域アグリビジョン形成プロジェクト	<p>今、御浜町でみかん農家になる移住者が増加しており、農地が足りない事態が起きています！一方で、高齢化により耕作放棄地は増加しており、熊野の農村風景が失われつつあります。この事態の解決に向け、熊野農林事務所では、土木と広報の力でさらなる新規就農者増加に向けて取組を始めました。まずは、耕作放棄地の再整備にむけてスマート農業を見据えた整備推進チームを発足しました。そして、農家以外の人々に対し、農業は地域の大切な産業であることを伝えるためのラジオや新聞への連載企画、生産現場見学会の開催などの広報を行いました。結果、8haの再整備が事業化、3地区の農地整備計画、3つの農地を守る組織の設立や商品開発等の新たな取組が次々と生まれはじめました。</p>